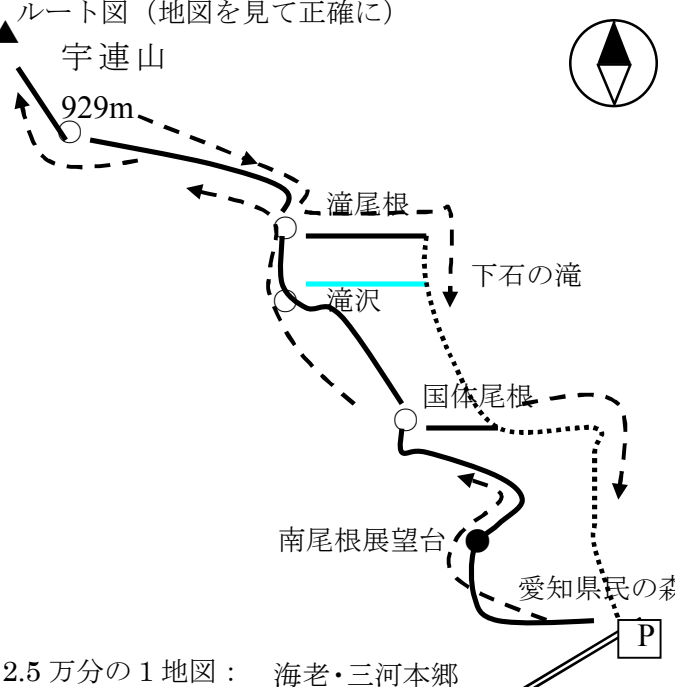



09月度 例会 個人 山行報告書		報告者	天野	参加 メンバー	CL:岸上 薫 杉本 孝 天野 広
		報告日	10/14		
山 域	中央アルプス	山行日	09年09月19日(土)～		
山 名	空木岳		09年09月19日(土)		

山行目的	中央アルプスを楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙:集会担当者	

9/19(土) 晴れ
03:40 天野自宅発
トヨタ南インター→駒ヶ根インター→
06:25 林道駐車場着
06:40 駐車場発
06:50 登山口
08:03 池山分岐一本 (10分)
09:27 小地獄すぎ一本 (5分)
10:30 空木平分岐一本 (10分)
11:40 空木岳頂上着 (大休止)
12:20 頂上出発
13:15 空木平分岐一本 (5分)
14:05 ヨナ沢の頭一本 (10分)
15:18 池山分岐一本 (10分)
16:40 駐車場着
温泉
20:10 天野自宅着

2.5万分の1地図:

〈山行報告〉落石のため途中で止められた場所に駐車し出発した。歩行10時間という長丁場を考え、出だしの緩い坂を急ピッチで急ぐ。しかしそれも僅かの中で、池山分岐からはマイペースに戻った。ガイドブックでは、「マセナギという場所で一本取ると良い」とあったので、CLに「どう」と言ったが。無反応。結構疲れてきたが、そのまま大地獄・小地獄の岩場に突入し、それを過ぎたところで一本。疲労に備えアミノバイタルを飲んだ。「いいペースですね」とCLよりお褒めの言葉を頂き、ちょっとうれい気分。1ピッチで空木平分岐までたどり着きもう一本。直進コースを少しいと森林限界を過ぎ、見晴らしが良くまた吹く風が涼しく、とても良い気分になった。頂上までもう手が届きそうである。空気が薄いのと疲労でペースが落ちるが、一歩ずつ頂上を目差し70分で到着する。堅い握手を交わし大休止をとった。天気が良く、近くは木曾駒・南駒、遠くは御嶽山・乗鞍岳・槍ヶ岳、また南アルプスは甲斐駒から聖岳、塩見岳の後ろに富士山がくっきり見えた。写真を撮ったり撮られたりし、充分景色を堪能した後下山開始。空木平方面へと降りていくが、景色は良くない。分岐の少し手前にきれいな避難小屋があり、覗いたところ、何人かのザックがデポ?してあり、空身で登っていると想像する。池山分岐から駐車場までのだらだら坂はととても長く感じた。予定通りの10H歩行で疲れたが、充実した山行であった。岸上CLに自宅まで送迎して頂き、また睡眠時間の少ない中運転をしてもらい、感謝にたえません。ありがとうございます。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に
空木岳 山頂

確認 (リーダー)	岸上
作成 (報告者)	天野広

〈リーダー所見〉睡眠時間が短い中で、長時間歩行となるが、メンバー全員がコンディションを整えて山行することが出来て良かった。参加者の体力が似ており、程よい良いペースで登れたことも良かった。一部、やせ尾根になっており雨天での山行では注意が必要である。天野さん・杉本さん、お疲れ様でした。

